

令和4年度版

模擬訓練実務研修会

被災宅地危険度判定士養成講習会

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会

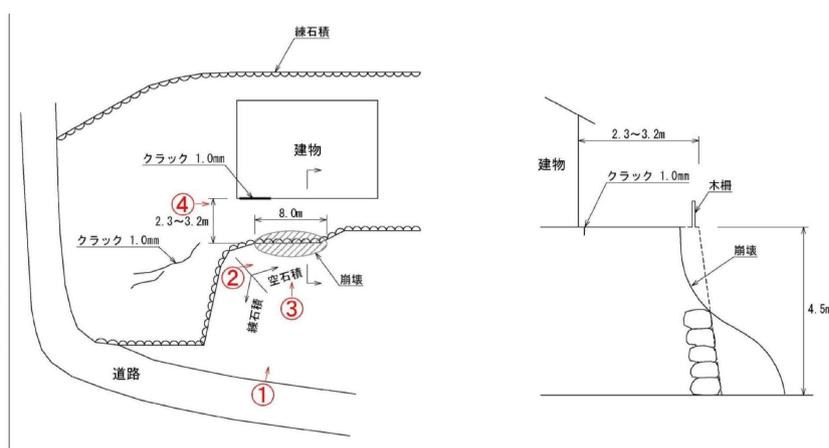
危険度判定票を作成してみよう

擁壁編

(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年	月	日	時	調査番号	
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所	都道府県					区町村		
	地区団地					番	号	
所有者・管理者氏名	記入者氏名		TEL:					
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
写真・図より		<被災状況図>					応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.掘出し床版付擁壁の支柱の損傷			9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状			
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								建物・道路との位置関係(基礎点) 影響範囲外(B) 影響範囲(A) 影響範囲外(B)

ブルーシートで措置されているため



[平面図] [断面図]

被災写真の有無 無 有→写真番号 [7-①~④]

特記事項

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input type="checkbox"/> L逆T型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> 増積み擁壁 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 練石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> 二段擁壁 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 張り出し床版付擁壁 <input type="checkbox"/> その他	上部高 m、下部高 m <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 擁壁の勾配 度又は(1:)	空石積は構造的に水抜孔の効果がある為、天端状況で判断。																																
	基礎点	①湧水 <table border="1"> <tr><td>乾燥</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>湿潤</td><td>0.4</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>にじみ出し、流出</td><td>0.8</td><td>0.4</td></tr> </table>	乾燥	0	0	湿潤	0.4	0.2	にじみ出し、流出	0.8	0.4	②排水施設 <table border="1"> <tr><td>水抜孔有、天端排水溝有、表面水の透過防止</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>水抜孔有、天端は表面水が透過しやすい</td><td>0.4</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>水抜孔無、あっても数・寸法が不適当</td><td>0.8</td><td>0.4</td></tr> <tr><td>H≤1m</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>1m<H≤3m</td><td>0.2</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>3m<H≤4m</td><td>0.4</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>4m<H≤5m</td><td>0.6</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>5m<H</td><td>0.8</td><td>0.4</td></tr> </table>	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の透過防止	0	0	水抜孔有、天端は表面水が透過しやすい	0.4	0.2	水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.8	0.4	H≤1m	0	0	1m<H≤3m	0.2	0.1	3m<H≤4m	0.4	0.2	4m<H≤5m	0.6	0.3	5m<H	0.8	0.4
乾燥	0	0																																		
湿潤	0.4	0.2																																		
にじみ出し、流出	0.8	0.4																																		
水抜孔有、天端排水溝有、表面水の透過防止	0	0																																		
水抜孔有、天端は表面水が透過しやすい	0.4	0.2																																		
水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.8	0.4																																		
H≤1m	0	0																																		
1m<H≤3m	0.2	0.1																																		
3m<H≤4m	0.4	0.2																																		
4m<H≤5m	0.6	0.3																																		
5m<H	0.8	0.4																																		

区分	項目	程度																	
		小		中			大												
項目	種類	1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7	4	5	6	7	8	9	10	
変状の程度	1 クラック	1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7	4	5	6	7	8	9	10	
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不同沈下・日地の開き	3	3.5	4	5	7	4.5	5	6	7	9	6	7	8	9	10	10	10	10
	4 ハラミ	4.5	5	6	8	8	6	7	8	9	9	8	9	10	10	10	10	10	10
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8	7	8	8	9	10	8	9	10	10	10	10	10	10
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9	7	8	9	9	10	8	9	10	10	10	10	10	10
	7 崩壊	9	9	10	10	8	10	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷																		
	9 基礎及び基礎地盤の被害																		
	10 排水施設の変状																		
	11 擁壁前面の水道管等破損																		
大・中・小の概要説明	1 クラック幅	小					中					大							
	2 水平移動	2mm未満の隙間変化がある。					2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)					20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)							
	3 不同沈下・日地の開き	5mm未満の隙間変化がある。					5mm~30mm未満の隙間変化がある。					30mm以上の隙間変化がある。							
	4 ハラミ	小規模のハラミ及び中規模石積が1~2個抜け落ちる。					宅地地盤にアシシオンクタク無し(傾斜が前面地盤に対し垂直)					宅地地盤にアシシオンクタク有り(傾斜が前面地盤に対し垂直)							
	5 傾斜・倒壊	コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜					コンクリート系擁壁の場合:天端以上の傾斜					コンクリート系擁壁の場合:天端以上の傾斜							
	6 擁壁の折損	クラックを境にわずかに角度をなしている。(横・ななみどひわれから起きるもの。はらんでいないが傾斜的でなく、クラックを境に傾斜に折れている)					クラックを境に明らかに角度をなしており、抜けがあり、膨らみコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)					一見して大であるが、コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。又は、1mmでも明確な傾斜があり後傾している。							
	7 崩壊	中間層りから上が滑っている。					(基礎部を残して滑っている。)					機能を果たしていない。							
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。					支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。					支柱の明瞭破損。							
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。					左に加え擁壁のクラック又は日地からの湧水がある。					水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。							
	10 排水施設の変状	天端排水溝にすれ、欠損がある。又は、天端前面、舗装面にクラックが見られる。																	
	11 擁壁前面の水道管等破損	破損して水が漏出している。																	
被害の判定値	基礎点 + 変状点 1.0 + 9.0 = 10.0 点																		
危険度判定	無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満(制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)																		
所記入者の意図	緊急度 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) 緊急度 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)																		



①



①近



②



②近



③



④

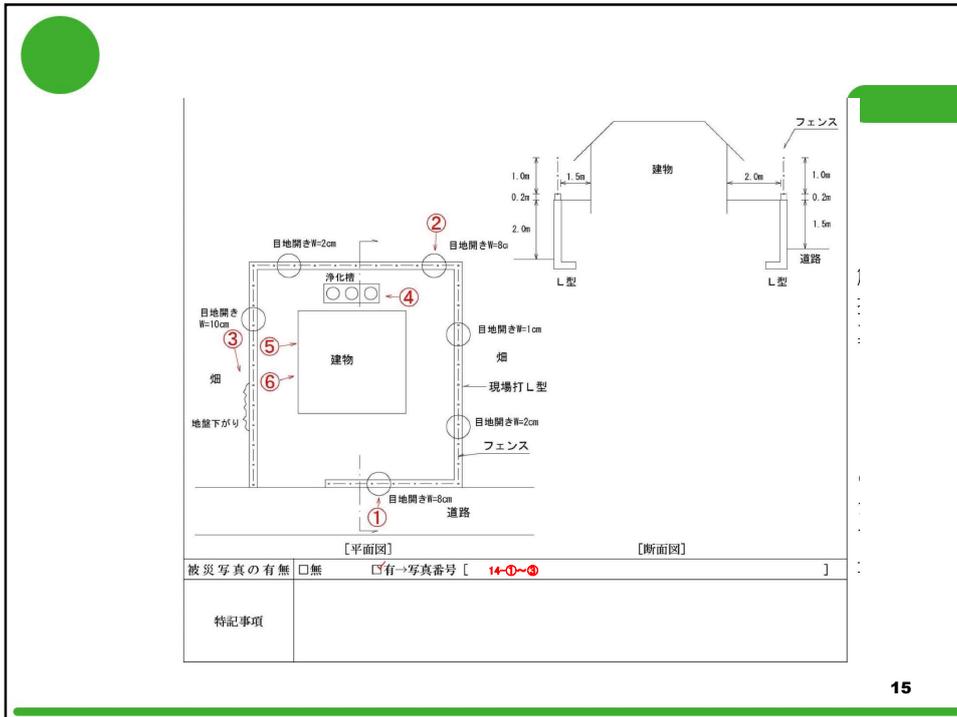


⑤



⑥





15

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	擁壁の種類		増積部分 擁壁部分 全擁壁高	m 増設高	m
		<input checked="" type="checkbox"/> L逆T型 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 重力式			
基礎	①湧水	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁	<input checked="" type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	上部]
		<input type="checkbox"/> 練石積擁壁	<input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	下部]
基礎	②排水施設	<input type="checkbox"/> 空石積擁壁	<input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	上部高	m ; 下部高 m
		<input type="checkbox"/> 空石積擁壁	<input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	下部高	m ; 上部高 m
基礎	③高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
		<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
基礎	④湧水	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
		<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
基礎	⑤排水施設	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
		<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
基礎	⑥高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]
		<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)		<input type="checkbox"/> 二段擁壁	<input type="checkbox"/> その他]

16

区分	項目	程度	小					中					大				
			1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
現状把握と変状点	1 クラック	縦横	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 水平移動	縦横	2	3	4	5	6	2	3	4	5	6	2	3	4	5	6
	3 不平等下・目地の開き	縦横	3	4	5	6	7	3	4	5	6	7	3	4	5	6	7
	4 ハラミ	縦横	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8
	5 傾斜・傾斜	縦横	5	6	7	8	9	5	6	7	8	9	5	6	7	8	9
	6 擁壁の崩れ	縦横	6	7	8	9	10	6	7	8	9	10	6	7	8	9	10
	7 崩壊	縦横	7	8	9	10	11	7	8	9	10	11	7	8	9	10	11
	8 窓枠・扉・基礎の劣化	縦横	8	9	10	11	12	8	9	10	11	12	8	9	10	11	12
	9 基礎及び基礎の劣化	縦横	9	10	11	12	13	9	10	11	12	13	9	10	11	12	13
	10 排水設備の状況	縦横	10	11	12	13	14	10	11	12	13	14	10	11	12	13	14
	11 擁壁等の水害対策	縦横	11	12	13	14	15	11	12	13	14	15	11	12	13	14	15
変状の程度	1 クラック幅	2mm未満のクラックのみは、機能上の劣化なし。コンクリート系擁壁の場合2mm未満、5mm未満の範囲内は劣化が認められる。	2mm~3mm未満 コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満	3mm以上5mm未満 コンクリート系擁壁の場合5mm以上10mm未満	5mm以上10mm未満 コンクリート系擁壁の場合10mm以上20mm未満	10mm以上20mm未満 コンクリート系擁壁の場合20mm以上50mm未満	20mm以上50mm未満 コンクリート系擁壁の場合50mm以上100mm未満	50mm以上100mm未満 コンクリート系擁壁の場合100mm以上200mm未満	100mm以上200mm未満 コンクリート系擁壁の場合200mm以上500mm未満	500mm以上1000mm未満 コンクリート系擁壁の場合500mm以上1000mm未満	1000mm以上 コンクリート系擁壁の場合1000mm以上						
	2 水平移動	併発箇所前後のずれ	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~10mm未満の目地の開きがある。	10mm~20mm未満の目地の開きがある。	20mm~50mm未満の目地の開きがある。	50mm~100mm未満の目地の開きがある。	100mm~200mm未満の目地の開きがある。	200mm~500mm未満の目地の開きがある。	500mm以上1000mm未満の目地の開きがある。	1000mm以上の目地の開きがある。						
	3 不平等下・目地の開き	目地上下・左右の開き	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~10mm未満の目地の開きがある。	10mm~20mm未満の目地の開きがある。	20mm~50mm未満の目地の開きがある。	50mm~100mm未満の目地の開きがある。	100mm~200mm未満の目地の開きがある。	200mm~500mm未満の目地の開きがある。	500mm以上1000mm未満の目地の開きがある。	1000mm以上の目地の開きがある。						
	4 ハラミ	コンクリート・ずれ・傾斜	小規模のハラミ及び傾斜が1~2個目程度あり	中規模のハラミ及び傾斜が3~5個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が6~10個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が11~20個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が21~50個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が51~100個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が101~200個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が201~500個目程度あり	大規模のハラミ及び傾斜が500個目以上あり						
	5 傾斜・傾斜	擁壁の傾斜	擁壁の傾斜が1/100未満	擁壁の傾斜が1/100~1/200	擁壁の傾斜が1/200~1/300	擁壁の傾斜が1/300~1/400	擁壁の傾斜が1/400~1/500	擁壁の傾斜が1/500~1/600	擁壁の傾斜が1/600~1/700	擁壁の傾斜が1/700~1/800	擁壁の傾斜が1/800未満						
	6 擁壁の崩れ	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。	クラックを境にわずかに角度をなしている。はらみ・崩れ・傾斜が認められる。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに崩れている。						
	7 崩壊	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況	崩壊の状況						
	8 窓枠・扉・基礎の劣化	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況						
	9 基礎及び基礎の劣化	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況	劣化の状況						
	10 排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況	排水設備の状況						
	11 擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策	擁壁等の水害対策						
被害の判定値			$0.2 + 6.0 = 6.2 \text{ 点}$														
危険度判定			危険度判定: <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行してはば避難) 小被害: 1~4.5点未満 (当面は防災上問題無し) 無被害: 0点 (防災上問題無し)														

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票: 調査日時 年 月 日 時 調査番号

調査対象: 地区 市 区 町 村 番 号

調査場所: 地区 丁目 番 号

調査者: 氏名 TEL: 住所 説明

調査内容: 1.クラック 2.水平移動 3.不平等下・目地の開き 4.ハラミ 5.傾斜 6.擁壁の崩れ 7.崩壊 8.窓枠・扉・基礎の劣化 9.基礎及び基礎の劣化 10.排水設備の状況 11.擁壁等の水害対策

被害状況図: 平面図、断面図

被害写真の有無: 無 有(写真番号: 14-0~9)

特記事項: 変状等が著しく、当該宅地に入念に入る際は、時間・人数を制限するなど十分注意が必要。変状が進行していれば避難も必要。

区分	項目	程度	小					中					大				
			1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
現状把握と変状点	1 クラック	縦横	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 水平移動	縦横	2	3	4	5	6	2	3	4	5	6	2	3	4	5	6
	3 不平等下・目地の開き	縦横	3	4	5	6	7	3	4	5	6	7	3	4	5	6	7
	4 ハラミ	縦横	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8
	5 傾斜・傾斜	縦横	5	6	7	8	9	5	6	7	8	9	5	6	7	8	9
	6 擁壁の崩れ	縦横	6	7	8	9	10	6	7	8	9	10	6	7	8	9	10
	7 崩壊	縦横	7	8	9	10	11	7	8	9	10	11	7	8	9	10	11
	8 窓枠・扉・基礎の劣化	縦横	8	9	10	11	12	8	9	10	11	12	8	9	10	11	12
	9 基礎及び基礎の劣化	縦横	9	10	11	12	13	9	10	11	12	13	9	10	11	12	13
	10 排水設備の状況	縦横	10	11	12	13	14	10	11	12	13	14	10	11	12	13	14
	11 擁壁等の水害対策	縦横	11	12	13	14	15	11	12	13	14	15	11	12	13	14	15
被害の判定値			$0.2 + 6.0 = 6.2 \text{ 点}$														
危険度判定			危険度判定: <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行してはば避難) 小被害: 1~4.5点未満 (当面は防災上問題無し) 無被害: 0点 (防災上問題無し)														

(様式-2)宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時 年 月 日 時 調査番号	
被害発生場所 郡 町 地区 丁目 番 号		調査者又は評価担当者 氏名	
所有者・管理者氏名 住所 番 号 TEL:		記入者氏名 住所 番 号 TEL:	
所有権・管理権の 結 先 TEL:		応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
<被災状況図>			
宅地地盤 のり面・自然斜面			
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差
5.隆起	1.クラック	2-1.ハミ	2-2.盤ふた
3.3リ浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊	
5.のり面保護工変状 6.排水施設の変状			
※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全像写真を撮影する。			
[平面図]		[断面図]	
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 []			
特記事項			

のり面・自然斜面の基礎的要件		オーバーハング	
地盤	<input type="checkbox"/> 軟弱 <input type="checkbox"/> 硬質 <input type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
土砂	<input type="checkbox"/> 軟弱 <input type="checkbox"/> 硬質 <input type="checkbox"/> 不明	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
のり面高	最高高 平均高	のり面の上部	<input type="checkbox"/> 全面 <input type="checkbox"/> 部分
傾斜	最大傾斜 平均傾斜	のり面の下部	<input type="checkbox"/> 全面 <input type="checkbox"/> 部分
のり面勾配	度	傾斜の有無	上層 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
のり長さ	m	下層	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

宅形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
1.クラック(幅)	3cm未満	1	3~15cm未満又は複数	3	15cm以上又は全面	3	
2.陥没(深さ)	20cm未満	2	20~50cm未満	4	50cm以上	5	
3.沈下(沈下)	10cm未満	3	10~25cm未満	4	25cm以上	7	
4.段差(高さ)	20cm未満	3	20~50cm未満	5	50cm以上	8	
5.隆起(高さ)	20cm未満	7	20~50cm未満	8	50cm以上	9	
6.排水、噴射	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→1点(上の点数に1点加える)						

宅形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
1.クラック(幅)	3cm未満又は単数	1	3~15cm未満又は複数	2	15cm以上又は全面	3	
2.ハミ(長さ)	10cm未満	3	10~30cm未満	4	30cm以上	5	
3.ハミ浸食	アブラなど原因となる原因となる浸食が認められる場合は、浸食が認められた部分のみに被害を及ぼすものとする。	6	のり面の表土が原因となる原因となる浸食が認められる場合は、浸食が認められた部分のみに被害を及ぼすものとする。	7	全面的な被害を及ぼすものとする。	8	
4.滑落・崩壊	部分的な表土すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりや表土すべり、又はのり面上部の小崩壊。放置すると拡大するものがあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的な被害を及ぼすものとする。	9	
5.のり面保護工の変状(補修は除く)	例えば、のり面の部分的な破損、又はコンクリート敷設工のすき目にコンクリートが充填されていない状態、又はのり面のすき目にコンクリートが充填されていない状態。	7	例えば、のり面の部分的な破損、又はコンクリート敷設工のすき目にコンクリートが充填されていない状態、又はのり面のすき目にコンクリートが充填されていない状態。	8	例えば、のり面の部分的な破損、又はコンクリート敷設工のすき目にコンクリートが充填されていない状態、又はのり面のすき目にコンクリートが充填されていない状態。	9	
6.排水施設の変状	心管が詰まったり、穴が開く、又は、天板が壊れる、排水管がクラックが見られる。	7	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの雨水がある。	5	雨水が溜まりやすくなるなど、排水機能が低下している。	7	
7.のり面内の水道管等の破損	破損して水が漏れている。					8	

危険度判定	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	全被害程度の点数と危険度判定	
危険度の説明	無被害: 0点(当面は防災上問題無し) 小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7点(当面は防災上問題あり、進行していれば詳細) 大被害: 8~10点(危険、避難、立入禁止)		
危険度の説明	無被害: 0点(当面は防災上問題無し) 小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7点(当面は防災上問題あり、進行していれば詳細) 大被害: 8~10点(危険、避難、立入禁止)		

被災状況図		応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
宅地地盤 のり面・自然斜面			
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差
5.隆起	1.クラック	2-1.ハミ	2-2.盤ふた
3.3リ浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊	
5.のり面保護工変状 6.排水施設の変状			
※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全像写真を撮影する。			
[平面図]		[断面図]	
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [14-③~⑥]			
特記事項			

のり面・自然斜面の基礎的条件								
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有				
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)				
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)	最大高	m(平均高)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物				
	(うち擁壁高)	m	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部				
のり面勾配	度			<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面				
のり長さ	m		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
写真・図より 変形状態と配点表								
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小	中	大			
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6	湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					

21

のり 面 ・ 自 然 斜 面	1	クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm 未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3	
	2	ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5	
	3	ガリー浸食	クラックなどが誘因 となって雨滴による 浸食が現れはじめた 段階。	6	のり面の表土が雨裂 に陥没するなど放置 している和被害が広 がるおそれのあるも の。	7	洞穴状や溜壺状にガ リーが進展して家屋 の基礎やのり面等の 下側に被害を及ぼす ような状態。	8	
	4	滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上部 の小崩壊。	7	表層すべりが進んで えぐり取られたよう な状態。放置すると 拡大するおそれある もの、又はのり面 中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊 で、さらに拡大のお それがあるもの、又 はのり面底部を含む 全崩壊。	9	
	5	のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没。又はコン クリート吹付工にわ ずかにテンションク ラックが見られるが 吹付工のずれは認め られない程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又はコ ンクリート吹付工の クラック部分で陥 没・ずれが見受けら れる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破壊。又はコン クリート吹付工のラ ス金網が露出し、コ ンクリート吹付面にも 破損が見受けられ る。	9	
	6	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、 欠損がある。又は、天 端背面、舗装面にク ラックが見られる。	3	左に加え、のり面の クラック、又は目地 からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下す るなど、排水機能が 失われている。	7	
	7	のり面内の水道管等の破損	破裂して水が流出している。						8
	8	湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
被害の判定値 ※規模別に状況別の最大値を加えた点数 ※無被害の場合のみ記載。被災時は記載無し			7 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0 点(防災上問題無し) 小被害: 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7 点(制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8~10 点(危険、要避難、立入禁止)				
危険度判定			<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)				
所見記入者の意図 ※無被害の場合のみ記載			緊急度		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)				
			拡大の見込		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)				

22

(様式-2)宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時 年 月 日 時 調査番号	
被災発生場所		調査員 氏名	
所有者・管理者氏名		地区 団地 市 区 町 村	
所有者・管理者の連絡先 TEL:		記入者氏名 TEL:	
被災状況		緊急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済	
宅地地盤		のり面・自然斜面	
1.クラック 2.陥没 3.沈下 4.段差 5.隆起		1.クラック 2-1.ハナシ 2-2.懸よ(ハ) 3.サリ侵食 4-1.滑落 4-2.崩壊	
5.のり面保護工変状 6.排水施設の変状		緊急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済	
宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができます。調査箇所が分かるよう判定結果を宅地地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全量写真を撮影する。		宅地地図	
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(写真番号 14-④-⑥)		危険度判定	
特記事項		危険度判定 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小	

宅地地盤		のり面・自然斜面	
1 クラック(幅)	3cm未満	1 3-15cm未満又は深さ	3 15cm以上又は全面
2 陥没(深さ)	20cm未満	2 20-50cm未満	4 50cm以上
3 沈下(沈下量)	10cm未満	2 10-25cm未満	4 25cm以上
4 段差(高さ)	20cm未満	3 20-50cm未満	5 50cm以上
5 隆起(高さ)	20cm未満	7 20-50cm未満	8 50cm以上
6 湧水・噴砂	無	無	無

宅地地盤		のり面・自然斜面	
1 クラック(幅)	3cm未満又は深さ	1 3-15cm未満又は深さ	2 15cm以上又は全面
2 ハナミ(陥没)	10cm未満	3 10-30cm未満	4 30cm以上
3 サリ侵食	クラックなどが露出	6 露出している土壌が広	7 露出している土壌が広
4 滑落・崩壊	部分的な崩壊すべり	7 全面的な崩壊すべり	8 全面的な崩壊すべり
5 のり面保護工の変状	例えば、のり面の	例えば、のり面の	例えば、のり面の
6 排水施設の変状	天幕部が破損すべり	左に加え、のり面の	左に加え、のり面の
7 のり面の水浸等の被害	浸透して水が流出している。		
8 湧水・落石・転石	無	無	無

・宅地擁壁の定義での判定 6.2点

⇒判定区分「中」 **要注意宅地**

・宅地地盤の定義での判定 7点

⇒判定区分「中」 **要注意宅地**

宅地擁壁の健全度判定・予防保全対策マニュアル

令和4年4月

国土交通省

25

ご静聴ありがとうございました

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会

26